

# 産業環境委員会報告資料

令和3年8月17日

報告事項件名	頁
(1) 地域経済活性化基本計画改定等に向けた各種調査について・・・・・・・・	2
(2) 雇用調整助成金活用促進事業及び緊急経営資金（新型コロナウイルス対策資金） 融資の受付状況について・・・・・・・・	6
(3) 創業プランコンテストの受賞者の現状について・・・・・・・・	9
(4) 新製品・新事業開発補助金の受賞者の現状について・・・・・・・・	11
(5) あだち30（サンマル）買い物券事業の進捗状況について・・・・・・・・	13
(6) 小規模事業者経営改善補助金（新型コロナウイルス感染症対応特別枠）及び二 酸化炭素濃度測定器配布募集の申請状況について・・・・・・・・	16
(7) 「光の祭典2021」実施方針について・・・・・・・・	18

(産業経済部)

# 産業環境委員会報告資料

令和3年8月17日

件名	地域経済活性化基本計画改定等に向けた各種調査について			
所管部課	産業経済部 産業政策課			
内容	<p>計画の改定や今後の施策検討を行うため、各種調査を実施する。設問内容については、有識者や区内事業者で構成する経済活性化会議に意見照会を行い、ここで寄せられた意見を盛り込んだうえで作成した。</p> <p><b>1 各種調査について</b></p> <p>(1) 調査の種類</p> <p>ア 創業・起業に関する意識調査（オンラインアンケート調査）</p> <p>イ 消費・就労に関する意識調査（郵送によるアンケート調査）</p> <p>ウ 産業実態等アンケート調査（小規模事業者（従業員5人以下）向け）</p> <p>エ 産業実態等アンケート調査（中・大規模事業者（従業員6人以上）向け）</p> <p>(2) 詳細</p>			
		創業・起業に関する意識調査	消費・就労に関する意識調査	産業実態等アンケート調査【小規模・中規模以上】
	アンケート趣旨	<p>■足立区で創業する人を増やすために、区内を走る鉄道沿線に住む、創業・起業関心層に対して、アンケートを実施。PRを兼ねる。</p>	<p>■区民の消費意識及び、シニアの就労の意識を確認し、計画及び施策に反映する。</p>	<p>■感染症による事業者への影響を確認し、施策に反映する。</p> <p>■中長期的な課題として想定されるインターネット活用状況等を把握する。</p>
	対象	<p>■足立区及び近隣自治体（柏市、葛飾区、越谷市、草加市、流山市、松戸市、八潮市、三郷市、吉川市）に居住する20歳以上の男女のうち起業・創業に関心がある方</p>	<p>■足立区に居住する18歳以上の男女個人</p>	<p>■事業所母集団データベース（令和元年度経済センサス基礎調査）にある区内事業所</p>
対象者数	<p>■1,000件</p>	<p>■2,000人</p>	<p>■小規模＝従業員5人以下の事業所1,500社（約17,000社中）</p> <p>■中規模以上＝従業員6人以上の事業所1,500社（約8,000社中）</p>	

	<b>創業・起業に関する意識調査</b>	<b>消費・就労に関する意識調査</b>	<b>産業実態等アンケート調査【小規模・中規模以上】</b>
<b>対象者抽出方法</b>	■ アンケート実施事業者が有するモニター 4 万人の中から各地域の年代（20代～60代）ごとに均等となるよう抽出数を設定し、無作為抽出	■ 回答率（区政情報課実績）を考慮したうえで、回答想定数が年代ごとに均等になるように抽出数を設定し、住民基本台帳データより無作為抽出	■ 業種ごとに抽出数を設定し、無作為抽出
<b>設問</b>	別添資料 1 のとおり	別添資料 2 のとおり	別添資料 3・4 のとおり
<b>(3) 実施スケジュール</b>			
7月15日（木）、16日（金）		郵送アンケート発送	
8月3日（火）		郵送アンケート提出締切	
8月中		オンラインアンケート実施	
8月以降		集計	
11月以降		アンケート結果報告書完成	
<b>2 経済活性化会議</b>			
開催日 6月10日（木）～24日（木）			
開催方法 書面開催			
委員構成 別紙1のとおり			
委員意見 別紙2のとおり			
<b>問題点 今後の方針</b>			

## 足立区経済活性化会議 委員名簿

(区分・五十音順)

委員任期:令和2年12月17日~令和4年12月16日

No.	区分	団体等	肩書	氏名
1	学識経験者	流通経済大学	経済学部 教授	池村 恵一
2	学識経験者	文教大学	経営学部 教授	鈴木 誠
3	事業者	株式会社リ・パブリック	共同代表	市川 文子
4	事業者	株式会社しまや出版	代表取締役	小早川 真樹
5	事業者	足立荒川職業協会	会長	鈴木 又右衛門
6	事業者	足立区工業会連合会	会長	瀬田 章弘
7	区 民	足立区消費者友の会	会長	瀧野 静江
8	事業者	TOKYO町工場HUB	代表・プロデューサー	古川 拓
9	事業者	株式会社安心堂	代表取締役	丸山 有子
10	事業者	足立区しんきん協議会	代表世話人	森田 善信
11	事業者	足立区商店街振興組合連合会	理事長	山崎 健
12	事業者	一般社団法人 西新井青色申告会	相談役	大和 猛

	アンケートに対する付属機関委員からの主な意見	アンケートへの反映案
<p>創業・起業に 【別添資料1】 対する意識調査</p>	近年、新たなスタイルや領域を超えた事業が生まれており、産業大分類の業種で括ることが難しくなっている。その他（ ）や昨今増えているスタートアップの項目、キーワードなどがあると起業しようとしてされている方の方向性が掴みやすい	P 4 問9・P 5 問11 選択肢を修正
	問10と問11の間にECサイトの設問を加えてはどうか	P 5 問12 設問を新設
	選択肢として「経済的成功」という項目も加えてはどうでしょうか	P 6 問14 選択肢追加
	選択肢に「この地域が思った業種とマッチしているから」といった項目を入れるべき	P 6 問16 選択肢追加
	「なぜ創業したいか？」という設問や、そもそもの理由や動機付けの有無、そんな人たちを阻んでいるのは何かを説明させる方が良い	P 6 問17 設問を新設
<p>消費・就労に 【別添資料2】 関する意識調査</p>	主にどのようなものを購入したかの項目として4の「ビール、お酒」には水やお茶の飲料を加えてはどうか	P 3 問10-1 選択肢に追加
	項目に「食品」を加え、問17の項目と表示方法について整合性を持たせた方が良い	P 3 問10-1 P 4 問17 選択肢を修正
	給与収入を前提とした場合、扶養家族や住民税の問題から年収を100万円以下に調整する方が多い そのため、条件を「収入（8万円/月以上）」に変更した方が、回答を集めやすいはず	P 6 問24、26、27 設問文を修正
<p>【別添資料3・4】 産業実態等 ※アンケート 8まで同内容の 質問</p>	売上規模は3000万円以上が殆ど。それ以下は削除して1億円以上は、3億～、5億～、10億～の項目を設置した方が良い	P 4 問2(4) 選択肢を一部削除
	「2」の選択肢としては「税金に関する費用（租税公課，法人税，所得税等）」が良い	P 4 問2(8) 選択肢を修正
	減価償却費をあげるよりも、宣伝広告費などのキャッシュアウトが伴う販管費を項目としてあげた方がよい	P 4 問2(8) 選択肢を修正
	選択肢に「受給までに相当な期間を要するようだから」といった項目を加えてはどうか	P 6 問3(9) 選択肢を追加
	事業者自身の購買行動であるBtoB取引についてもデータを収集してみてもどうか	P 11 問8(2)及び(3) 選択肢7を追加
	設問の内容は業務のデジタル化について問うているが、インターネットの利用という表現は、業務のデジタル化と同義ではなく、誤解を与えかねない	P 11 問8(2) 設問文に（業務のデジタル化）と追記
	実践している内容と今後取り組みたい内容は、きちんと分けて確認した方が良い	P 11 問8(3) 設問を新設

# 産業環境委員会報告資料

令和3年8月17日

件名	<b>雇用調整助成金活用促進事業及び緊急経営資金（新型コロナウイルス対策資金）融資の受付状況について</b>																																																			
所管部課	産業経済部 企業経営支援課																																																			
内容	<p>足立区で昨年5月から実施した社会保険労務士による雇用調整助成金申請に係る事務手数料助成（雇用調整助成金活用促進事業）の受付状況並びに新型コロナウイルス感染拡大による緊急経営資金の受付件数等、融資実行状況の令和3年7月末までの実績について、以下のとおり報告する。</p> <p><b>1 雇用調整助成金活用促進事業受付状況</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #c0c0c0;"> <th>月</th> <th>助成決定件数</th> <th>助成決定額（千円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>R3. 7月</td><td>6件</td><td>600千円</td></tr> <tr><td>6月</td><td>1件</td><td>100千円</td></tr> <tr><td>5月</td><td>3件</td><td>299千円</td></tr> <tr><td>4月</td><td>0件</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>3月</td><td>20件</td><td>1,844千円</td></tr> <tr><td>2月</td><td>15件</td><td>1,290千円</td></tr> <tr><td>1月</td><td>12件</td><td>1,175千円</td></tr> <tr><td>R2. 12月</td><td>19件</td><td>1,814千円</td></tr> <tr><td>11月</td><td>38件</td><td>3,414千円</td></tr> <tr><td>10月</td><td>68件</td><td>5,917千円</td></tr> <tr><td>9月</td><td>57件</td><td>5,090千円</td></tr> <tr><td>8月</td><td>34件</td><td>3,221千円</td></tr> <tr><td>7月</td><td>12件</td><td>1,120千円</td></tr> <tr><td>6月</td><td>6件</td><td>523千円</td></tr> <tr><td>5月</td><td>0件</td><td>0千円</td></tr> <tr style="font-weight: bold;"> <td>計</td> <td>291件</td> <td>26,407千円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 40px;">申請期限：令和4年3月31日</p> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p><b>雇用調整助成金活用促進事業 助成状況推移</b></p> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;"> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: black; margin-right: 5px;"></span> 助成決定件数(件)             <span style="display: inline-block; width: 10px; border-bottom: 1px solid green; margin-left: 20px; margin-right: 5px;"></span> 助成決定額(千円)         </p> </div>	月	助成決定件数	助成決定額（千円）	R3. 7月	6件	600千円	6月	1件	100千円	5月	3件	299千円	4月	0件	0千円	3月	20件	1,844千円	2月	15件	1,290千円	1月	12件	1,175千円	R2. 12月	19件	1,814千円	11月	38件	3,414千円	10月	68件	5,917千円	9月	57件	5,090千円	8月	34件	3,221千円	7月	12件	1,120千円	6月	6件	523千円	5月	0件	0千円	計	291件	26,407千円
月	助成決定件数	助成決定額（千円）																																																		
R3. 7月	6件	600千円																																																		
6月	1件	100千円																																																		
5月	3件	299千円																																																		
4月	0件	0千円																																																		
3月	20件	1,844千円																																																		
2月	15件	1,290千円																																																		
1月	12件	1,175千円																																																		
R2. 12月	19件	1,814千円																																																		
11月	38件	3,414千円																																																		
10月	68件	5,917千円																																																		
9月	57件	5,090千円																																																		
8月	34件	3,221千円																																																		
7月	12件	1,120千円																																																		
6月	6件	523千円																																																		
5月	0件	0千円																																																		
計	291件	26,407千円																																																		

## 2 緊急経営資金等受付件数

月	緊急経営資金	セーフティ ネット4号	セーフティ ネット5号	危機関連 保証
R3. 7月	169件	94件	10件	11件
6月	184件	91件	11件	14件
5月	143件	84件	7件	12件
4月	94件	107件	27件	19件
3月	312件	709件	181件	139件
2月	169件	303件	42件	35件
1月	129件	217件	46件	37件
R2. 12月	166件	311件	66件	57件
11月	182件	340件	65件	65件
10月	188件	345件	69件	42件
9月	251件	388件	66件	63件
8月	290件	419件	92件	53件
7月	391件	651件	151件	121件
6月	598件	858件	177件	163件
5月	827件	767件	106件	151件
4月	1,510件	341件	44件	56件
3月	839件	140件	33件	1件
計	6,442件	6,165件	1,193件	1,039件

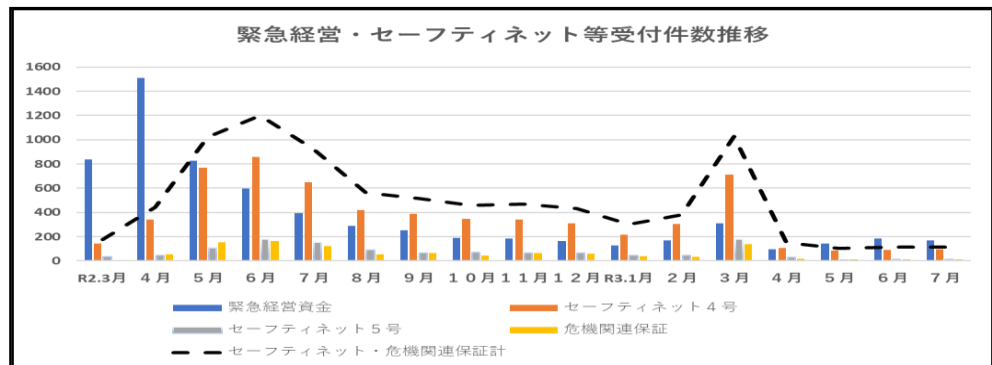
緊急経営資金の申請期限は令和3年9月30日まで。新型コロナウイルスに係るセーフティネット等の各申請期限は、4号は9月1日、5号、危機関連保証は12月31日まで延長となった。

### ※ セーフティネット保証とは

様々な突発的事由によって経営が困難（売上高等が減少）となった中小企業者を対象に、信用保証協会が通常の保証限度額とは別枠で保証を行うもの。市区町村が認定する。

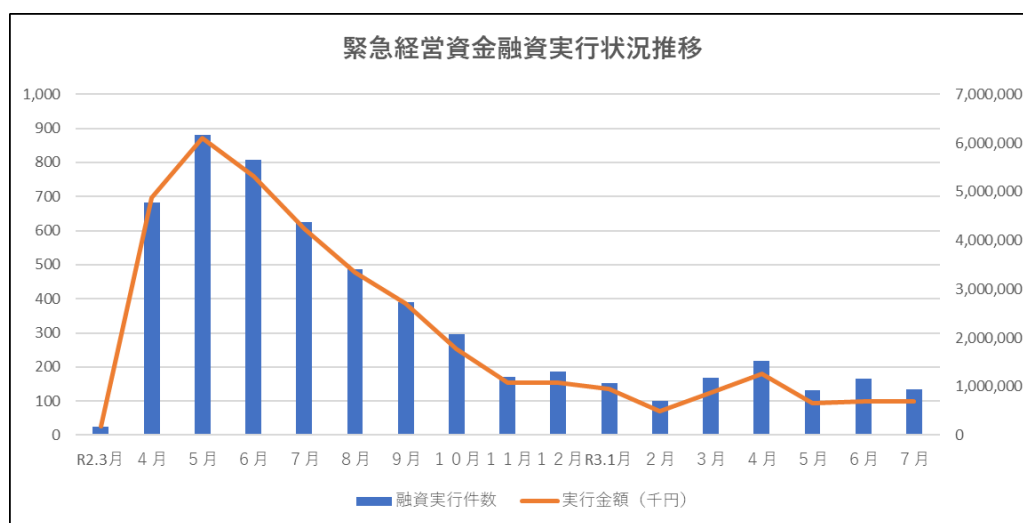
- ・ 4号 自然災害等の突発的災害を対象として全都道府県を指定。原則として対象月の売上高等が前年同月と比べ20%以上減少している場合、保証協会が債務の100%を保証する。
- ・ 5号 全国的に業績が悪化している業種を指定。原則として対象月の売上高等が前年同月と比べて5%以上減少している場合、保証協会が債務の80%を保証する。
- ・ 危機関連保証 大規模な経済危機、災害等により中小企業について著しい信用の収縮が全国的に生じており、実際に売上高等の減少がみられる中小企業者を支援するための措置。原則として対象月の売上高等が前年同月と比べて15%以上減少している場合、保証協会が債務の100%を保証する。

セーフティネット保証との併用が可能。



### 3 融資実行件数等

月	融資実行件数	実行金額	信用保証料補助額
R3. 7月	134件	689,240千円	17,035千円
6月	166件	691,250千円	16,586千円
5月	131件	661,400千円	17,222千円
4月	219件	1,262,770千円	33,100千円
3月	167件	879,500千円	22,305千円
2月	101件	498,000千円	11,925千円
1月	153件	947,200千円	22,151千円
R2. 12月	186件	1,073,300千円	29,108千円
11月	171件	1,069,110千円	27,601千円
10月	295件	1,772,500千円	44,110千円
9月	390件	2,710,400千円	71,013千円
8月	487件	3,348,400千円	85,783千円
7月	624件	4,239,700千円	116,416千円
6月	808件	5,315,880千円	141,867千円
5月	882件	6,100,600千円	157,752千円
4月	683件	4,877,200千円	130,009千円
3月	24件	185,500千円	4,835千円
計	5,621件	36,321,950千円	948,818千円



#### 問題点 今後の方針

国の雇用調整助成金の特例措置期間は、令和3年9月末まで延長された。また、国は特例措置期間を年末まで延長する方針を固めている。しかし、雇用調整助成金申請に係る区の事務手数料申請件数は多少の増減はあるものの、今後大幅に増加する見込みはないと思われる。東京都社会保険労務士会足立荒川支部の意見も伺いながら、今後の方向性について検討していく。

緊急経営資金は、令和3年9月30日で終了予定だが、依然として150件程度の申請件数があり、今後については、他区の状況や関係機関の意見を伺いながら、延長実施を含め検討していく。



# 産業環境委員会報告資料

令和3年8月17日

件名	<b>創業プランコンテストの受賞者の現状について</b>												
所管部課	産業経済部 企業経営支援課												
内容	<p><b>1 概要</b></p> <p>創業プランコンテストに採択された事業は、採択後から5年間は事業展開の状況等について、採択事業者から報告書の提出を求めている。</p> <p>平成27年度から令和元年度に採択された事業者の状況は、別紙3のとおりである。</p> <p>なお、昨年度から新型コロナウイルス感染症対策に役立つビジネスプランには、審査の際に加点している。</p> <p><b>2 今年度のスケジュール</b></p> <table data-bbox="478 940 1356 1232"> <tr> <td>募集期間</td> <td>令和3年4月12日～6月11日</td> </tr> <tr> <td>応募件数</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>第一次審査（書類選考）</td> <td>～令和3年7月2日</td> </tr> <tr> <td>第二次審査（面接選考）</td> <td>令和3年7月20日</td> </tr> <tr> <td>採択事業者決定</td> <td>令和3年8月3日</td> </tr> <tr> <td>表彰式</td> <td>令和3年9月9日（予定）</td> </tr> </table>	募集期間	令和3年4月12日～6月11日	応募件数	6件	第一次審査（書類選考）	～令和3年7月2日	第二次審査（面接選考）	令和3年7月20日	採択事業者決定	令和3年8月3日	表彰式	令和3年9月9日（予定）
募集期間	令和3年4月12日～6月11日												
応募件数	6件												
第一次審査（書類選考）	～令和3年7月2日												
第二次審査（面接選考）	令和3年7月20日												
採択事業者決定	令和3年8月3日												
表彰式	令和3年9月9日（予定）												
問題点 今後の方針	毎年、報告書の提出を求めており、各事業の状況を確認している。今後も、より積極的に事業展開が広がるよう、助言を行っていく。												

創業プランコンテストの受賞者の現状について

別紙 3

創業プランコンテスト実績一覧（平成27～令和元年度採択分）

助成事業名	採択年度	補助金実績 (万円) 最大200 万円	助成事業 実施状況 (継続は ○)	助成事業の 売上高の合 計と助成金 額との比較	直近1年間の全事業の売上高の推移 (最初の調査時を100とした場合)					助成事業の売上高が会社全体の売上に対する割合(%)					今後の見通し等	備考
					H28年度 調査時	H29年度 調査時	H30年度 調査時	R1年度 調査時	R2年度 調査時	H28年度調査 時	H29年度調査 時	H30年度調査 時	R1年度調査 時	R2年度調査 時		
1 子どもの病気の症状を医師に詳しく伝えるスマホアプリ	H27	200	○	↓											子育て中の家族や、体温、健康状態の記録を必要とする人に広く知ってもらいたいため、ビジネスモデルを見直す予定。	区内で継続中
2 各企業内への常駐型構内請負事業		200	×	↑											人材の確保がうまくいかず、現在採択事業は休止状態。会社設立から丸7年が経過し、実績とともに業界に認知されてきている。	「はばたき」から区内
3 統計解析技術を活用した医療関連データの解析及び論文化支援事業	H28	110	○	↑											全事業のうち、採択事業が100%である。創業以来売り上げは徐々に伸びている。昨年度はコロナで売り上げが想定より下がり若干の赤字となったが、回復できる見込みである。	「はばたき」から区内
4 精神科に特化した訪問看護ステーション		109	○	↑											足立区、荒川区、北区、江戸川区、葛飾区、新宿区で事業を展開。現在、足立区、江戸川区、新宿区に拠点が設けられている。今後、もう一か所、23区内に拠点を増やす予定。	区内で継続中
5 保護者・音大生向けバイオリン工作教室		86	○	↑											コロナ禍で1か月半休業したが、テレビ出演の影響もあり、参加者数は昨年並みとなった。コロナ禍対応が不十分であることが課題。	「かがやき」から台東区西浅草転出
6 国内及び海外の製造業向けプロジェクト推進サービスの展開		145	×	↑											新規顧客開拓を行い売り上げは前年度の2倍になった。採択事業については経営的にこれ以上継続が難しく、利益が見込めないと判断し、一旦事業を中止。経営が安定してから再検討する。	「かがやき」から千代田区鍛冶町転出、その後、区外の自宅で事業継続中
7 義肢装具の製造販売と義肢装具使用者のフォローアップ	H29	200	○	↑											採択事業を継続中。1月から中途採用製作者を雇用。4月から新卒を1名を新たに雇入れた。足立区内の病院との取引きを更に増やしたい。	区内で継続中
8 足立の子どもの思考力・判断力・表現力向上のための作文指導事業	H30	188	○	↑											採択事業が100%であり、変化することなく順調に推移している。生徒数も増え、2020年2月に面積が3倍の教室に移転した。移転をきっかけに、さらなる生徒増を目指す。	区内で継続中
9 ドローン運用コンサルティング		200	○	↑											採択事業については、契約している事業者と解約率0%で順調に推移している。また、新規で3社と契約が決定した。アプリ開発やHPの改善など、インターネットをより活用した別軸での収益化、有事の時でも影響を受けにくい事業モデルを構築していく。	「かけはし」入居中
10 人工透析患者が治療中に使用する見守り保温カバーの販売		61	×	↓											個人事業主の事情により、事業を休止している。	「かけはしシェアード」から区内の自宅で休止中
11 パーマ施術時間短縮を図る新しい美容器具の開発・販売	R元	70	○	↓											開発した商品に関しては自店でも使用し、効果、検討を続けている。今後、使用してくれている美容学校にヒアリングを行い、改善できる部分は、改善していく。	区内で継続中
12 IoTでスマート農業を実現する環境制御装置「ポケットファーム」		134	○	↓											導入先農家の協力を得ながら岐阜、愛知のいちご、トマト農家への直接営業、SNSを使った営業を今後展開予定。	「かけはし」から「あかつき」へ入居中

# 産業環境委員会報告資料

令和3年8月17日

件名	<b>新製品・新事業開発補助金の受賞者の現状について</b>												
所管部課	産業経済部 企業経営支援課												
内容	<p><b>1 概要</b></p> <p>新製品・新事業開発補助金（平成29年度以前はビジネスチャレンジコース）に採択された事業は、採択後から5年間は事業展開の状況等について、採択事業者から報告書の提出を求めている。</p> <p>平成27年度から令和元年度に採択された事業者の状況は、別紙4のとおりである。</p> <p>なお、昨年度から新型コロナウイルス感染症対策に役立つビジネスプランには、審査の際に加点している。</p> <p><b>2 今年度のスケジュール</b></p> <table border="0"> <tr> <td>募集期間</td> <td>令和3年4月12日～6月11日</td> </tr> <tr> <td>応募件数</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>第一次審査（書類選考）</td> <td>～令和3年6月28日</td> </tr> <tr> <td>第二次審査（面接選考）</td> <td>令和3年7月30日</td> </tr> <tr> <td>採択事業者決定</td> <td>令和3年8月3日</td> </tr> <tr> <td>表彰式</td> <td>令和3年9月9日（予定）</td> </tr> </table>	募集期間	令和3年4月12日～6月11日	応募件数	8件	第一次審査（書類選考）	～令和3年6月28日	第二次審査（面接選考）	令和3年7月30日	採択事業者決定	令和3年8月3日	表彰式	令和3年9月9日（予定）
募集期間	令和3年4月12日～6月11日												
応募件数	8件												
第一次審査（書類選考）	～令和3年6月28日												
第二次審査（面接選考）	令和3年7月30日												
採択事業者決定	令和3年8月3日												
表彰式	令和3年9月9日（予定）												
問題点 今後の方針	採択企業に対して、助成事業の案内や販売促進などの助言を行う。												

実績一覧（平成27～令和元年度採択分）

助成事業名	採択年度	助成金額 (万円) 最大300万円助成	助成事業 実施状況 (継続は○)	助成事業の 売上高の合計と助成金額との比較	直近1年間の助成事業の売上高の推移 (最初の調査時を100とした場合)					助成事業の売上高が会社全体の売上に対する割合 (%)					今後の見通し等	
					H28年度 調査時	H29年度 調査時	H30年度 調査時	R1年度 調査時	R2年度 調査時	H28年度調 査時	H29年度調 査時	H30年度調 査時	R1年度調 査時	R2年度調 査時		
1 切り絵関連商品の開発販売	H27	54	○	↑	100	70	348	585	632	0.2	0.22	1.44	1.99	3	コロナ禍の中、在宅時間の増加に伴い徐々に「切り絵」の認知拡大が感じられる。店頭での販売については伸び悩んでいるため、通信販売についてさらに注力していく。	
2 ウェアラブル端末の画面枠を細くするための、接着剤塗布装置の開発	H28	169	○	↑		100	42	9	60		30	29.98	10.9	19.9	従来の主要なニーズであったウェアラブル機器にとどまらない電子機器へのホットメルト接着剤の応用が業界にあるようなので、そのニーズへの対応を掘り下げていくことが主要なテーマとなっている。	
3 衝撃緩和型建材量の製造及び施工	H29	91	○	↑			100	40	21			2.75	1.12	0.5	高齢者社会、災害時の備蓄量等注目度は依然として高い。	
4 口腔内の改善剤の開発事業		348	○	↑			100	436	763			26.7	83.0	67.6	機能性表示食品にかかわりなく販売可能な中国・東南アジアの市場を検討中。	
5 オリジナルプラスチック製玩具の開発		403	○	↑			100	177	560			0.54	1.01	4.8	コロナ禍で、店舗及び展示会等の体験会が中止となり、売り上げが伸びなかった。	
6 トラック荷台用雨除け装置(商品名カーゴタープ)の事業化	H30	84	×	↓				100	0				0.13	0	コロナ禍で会社の存続を優先するために採択事業を一旦休止していた。現時点で売上が回復し、予算の目途がたったため、製品改良から始めている。	
7 ビル、マンション等のルーフドレン(屋上、バルコニーの排水口)の再生工法		246	○	↑				100	296					0.23	0.65	徐々に業界内に浸透してきており、問い合わせも増えている。
8 流体力学的反応に関するNMR(核磁気共鳴)測定を行うための補助装置の実用製品化	R元	278	○	↓					100						1.28	コロナ禍で、事業が止まっていたが、徐々に伸びてきている。
9 日本一開けやすいボトル		232	○	↑						100						0.33

※ 平成30年度から「ビジネスチャレンジコース」が「新製品・新事業開発補助金」として継続している。  
 ※ 「ビジネスチャレンジコース」の最大助成金額は500万円。

件名	あだち30（サンマル）買い物券事業の進捗状況について																														
所管部課	産業経済部 産業振興課																														
内容	<p>あだち30（サンマル）買い物券事業の進捗状況について報告する。</p> <p><b>1 申込み・引換え状況</b></p> <p>(1) 抽選申込期間（紙・デジタル）4月25日～5月31日</p> <p>(2) 追加申込期間（デジタル）6月27日～7月7日</p> <p>※ デジタルを活用した経済活性化を推し進めるため、デジタル商品券を37,500セット追加発行</p> <p>※ 追加購入申込は先着順・1回4セット申込可能。</p> <p>(3) 申込セット数の上限設定なし（以下Bパターンを選択）</p> <p>システム及び制度設計上、以下の2パターンで検討</p> <p>Aパターン：一人あたり上限4セット（20,000円）</p> <p>※ この場合、追加発行数に達しないことが想定された。</p> <p>Bパターン：上限設定なし</p> <p>(4) 購入期間 7月1日～7月31日</p> <p>(5) 購入状況</p> <table border="1" data-bbox="454 1171 1404 1554"> <thead> <tr> <th></th> <th>発行 セット数</th> <th>購入済 セット数</th> <th>未購入 セット数</th> <th>購入率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紙商品券</td> <td>75,000</td> <td>70,205</td> <td>4,795</td> <td>93.6%</td> </tr> <tr> <td>デジタル商品券</td> <td>112,500</td> <td>86,003</td> <td>26,497</td> <td>76.4%</td> </tr> <tr> <td>抽選申込</td> <td>55,306</td> <td>45,187</td> <td>10,119</td> <td>81.7%</td> </tr> <tr> <td>追加申込</td> <td>57,194</td> <td>40,816</td> <td>16,378</td> <td>71.4%</td> </tr> <tr> <td>大口申込（200セット以上）</td> <td>15,501</td> <td>7,257</td> <td>8,244</td> <td>46.8%</td> </tr> </tbody> </table>		発行 セット数	購入済 セット数	未購入 セット数	購入率	紙商品券	75,000	70,205	4,795	93.6%	デジタル商品券	112,500	86,003	26,497	76.4%	抽選申込	55,306	45,187	10,119	81.7%	追加申込	57,194	40,816	16,378	71.4%	大口申込（200セット以上）	15,501	7,257	8,244	46.8%
	発行 セット数	購入済 セット数	未購入 セット数	購入率																											
紙商品券	75,000	70,205	4,795	93.6%																											
デジタル商品券	112,500	86,003	26,497	76.4%																											
抽選申込	55,306	45,187	10,119	81.7%																											
追加申込	57,194	40,816	16,378	71.4%																											
大口申込（200セット以上）	15,501	7,257	8,244	46.8%																											

## 2 デジタル商品券追加発行に係る大口購入について

(1) 大口申込者 200セット (100万円) 以上

	住所	申込セット数	購入セット数	購入率	購入金額(円)
1	区外	3,648	520	14.3%	2,600,000
2	区外	2,908	1,300	44.7%	6,500,000
3	区外	2,632	1,112	42.2%	5,560,000
4	区外	1,328	808	60.8%	4,040,000
5	区外	1,316	1,312	99.7%	6,560,000
6	区外	916	916	100.0%	4,580,000
7	区外	844	0	0.0%	0
8	区外	491	531	108.1%	2,655,000
9	区外	400	0	0.0%	0
10	区外	384	84	21.9%	420,000
11	区外	308	200	64.9%	1,000,000
12	区外	288	44	15.3%	220,000
13	区内	222	218	98.2%	1,090,000
14	区外	212	212	100.0%	1,060,000
	合計	15,897	7,257	45.7%	36,285,000

(2) 主な使用先

- ・ コンビニネット販売の受け取り
- ・ 家電量販店
- ・ 旅行業
- ・ ディスカウントストア

(3) コンビニネット販売に対する対応

7月28日以降、コンビニ側の商品券取り扱いに関する決定に従い、以下の対応を行った。

- ・ コンビニネット販売の店舗に対し対象外とする通知とQR決済プレートに貼付するシールを送付。
- ・ デジタル商品券専用アプリへ注意喚起を行った。

## 3 取扱店舗数 (8月6日時点)

店舗数合計		2,097店
券種	電子・紙	994店
	紙のみ	1,103店
店舗規模	大型店舗	683店
	中小店舗	1,414店
業種	小売業	1,358店
	飲食業	441店
	サービス業	283店
	建設業	11店
	運輸・通信業	4店

※ 令和3年7月26日から、紙商品券のみ取扱いしている店舗に個別連絡し、デジタル商品券の登録を呼びかけている。

	<b>4 今後の予定</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 取扱店舗登録（10月31日まで）</li><li>・ 商品券使用（12月31日まで）</li></ul>
問題点 今後の方針	

# 産業環境委員会報告資料

令和3年8月17日

件名	<b>小規模事業者経営改善補助金(新型コロナウイルス感染症対応特別枠) 及び二酸化炭素濃度測定器配布募集の申請状況について</b>																																
所管部課	産業経済部 産業振興課																																
内容	<p>新型コロナウイルス感染症により影響を受けている区内事業者を支援するため、令和3年度に実施している小規模事業者経営改善補助金(新型コロナウイルス感染症対応特別枠)及び二酸化炭素濃度測定器配布(令和3年度新規)の申請状況について報告する。</p> <p><b>1 小規模事業者経営改善補助金(新型コロナウイルス感染症対応特別枠)について</b></p> <p>(1) 申請件数等</p> <table border="1" data-bbox="416 797 1385 1223"> <thead> <tr> <th></th> <th>総件数・金額</th> <th>内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申請件数</td> <td>210件</td> <td>4月:18件 5月:42件 6月:83件 7月:67件</td> </tr> <tr> <td>交付決定件数</td> <td>174件</td> <td>4月:13件 5月:20件 6月:87件 7月:54件</td> </tr> <tr> <td>交付決定金額</td> <td>27,739千円</td> <td>4月:2,048千円 5月:3,115千円 6月:13,927千円 7月:8,649千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の対策に要した経費を対象                  上限補助金額：20万円(補助率4/5)</p> <p>※ 7月については、7月1日から7月31日分までを計上</p> <div data-bbox="424 1370 1382 1825"> <table border="1"> <caption>小規模事業者経営改善補助金(新型コロナウイルス感染症対応特別枠) 申請件数等</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>申請件数 (件)</th> <th>交付決定件数 (件)</th> <th>交付決定金額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>18</td> <td>13</td> <td>2,048</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>42</td> <td>20</td> <td>3,115</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>83</td> <td>87</td> <td>13,927</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>67</td> <td>54</td> <td>8,649</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>(2) 主な申請内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パソコン                      テレワークやWEB会議で使用するため</li> <li>・ 空気清浄機                      店舗への来客者や従業員の安全確保のため</li> </ul>		総件数・金額	内訳	申請件数	210件	4月:18件 5月:42件 6月:83件 7月:67件	交付決定件数	174件	4月:13件 5月:20件 6月:87件 7月:54件	交付決定金額	27,739千円	4月:2,048千円 5月:3,115千円 6月:13,927千円 7月:8,649千円	月	申請件数 (件)	交付決定件数 (件)	交付決定金額 (千円)	4月	18	13	2,048	5月	42	20	3,115	6月	83	87	13,927	7月	67	54	8,649
	総件数・金額	内訳																															
申請件数	210件	4月:18件 5月:42件 6月:83件 7月:67件																															
交付決定件数	174件	4月:13件 5月:20件 6月:87件 7月:54件																															
交付決定金額	27,739千円	4月:2,048千円 5月:3,115千円 6月:13,927千円 7月:8,649千円																															
月	申請件数 (件)	交付決定件数 (件)	交付決定金額 (千円)																														
4月	18	13	2,048																														
5月	42	20	3,115																														
6月	83	87	13,927																														
7月	67	54	8,649																														



	<p>(3) 周知の具体策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 区ホームページ、SNS、「公社ニュース トキメキ」4月号、7月号掲載</li> <li>・ 関係機関への周知 青色申告会、足立区商店街振興組合連合会、足立区工業会連合会、あだち異業種連絡協議会、足立ブランド企業</li> </ul> <p><b>2 二酸化炭素濃度測定器配布について</b></p> <p>(1) 目的 マスクを外す機会が多い店舗に、CO<sub>2</sub>が一定数を超えた際にアラームがなるCO<sub>2</sub>濃度測定器を配布する。CO<sub>2</sub>濃度を2週間測定し報告してもらうことで、適切な換気を促す。</p> <p>(2) 対象 区内に店舗がある飲食店、理容室、美容室の店舗経営者</p> <p>(3) 配布状況</p> <p>ア 187台（5月24日～6月2日）</p> <p>※ 先着200台予定であったが、都に準じて6月1日よりスポーツ施設を開けることになったため、スポーツ振興課に13台貸し出し。</p> <p>イ 273台（6月21日～）7月30日現在の台数</p> <p>※ 好評につき追加配布を先着300台で実施</p> <p>(4) 周知の具体策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 区ホームページ、SNS、「公社ニュース トキメキ」6月号掲載</li> <li>・ 関係機関への周知 足立区商店街振興組合連合会、理容組合、美容組合 あだち30（サンマル）買い物券登録飲食店 足立区食品衛生協会、あだち異業種連絡協議会 ベジタベライフ協力飲食店</li> </ul>
<p>問題点 今後の方針</p>	<p>令和3年度小規模事業者経営改善補助金については、申請期間の延長についても検討していく。</p>

# 産業環境委員会報告資料

令和3年8月17日

件名	「光の祭典2021」実施方針について
所管部課	産業経済部 産業振興課、一般財団法人足立区観光交流協会
内容	<p>「光の祭典2021」について、以下のとおり実施方針を決定したので、報告する。</p> <p><b>1 実施方針決定の流れ</b></p> <p>(1) 7月19日 区が実施方針を決定          実施方針を決定した主な理由は以下のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、不特定多数の集客で密になりやすい状況を避ける必要がある。</li> <li>・ 多くの区民や団体が関わるイベントであることから、早期に方針を決定し周知する必要がある。</li> <li>・ 元渕江公園でのイルミネーション等を実施する場合、8月から準備が始まるため、キャンセル料等が発生しないこの時期の決定が必要となる。</li> </ul> <p>(2) 7月20日 足立区観光交流協会にて実施方針を正式決定          ※ 協会理事・評議員に区の方針を電話で報告し、協会として実施方針を正式に決定した。</p> <p><b>2 イルミネーション、イベントについて</b></p> <p>(1) 例年の開催内容のうち、実施するもの（昨年度と同様の内容）</p> <p>ア 竹ノ塚駅前のイルミネーション          イ 竹ノ塚駅と国道4号線竹の塚交差点を繋ぐ、「竹の塚けやき大通り」約1kmの街路樹のイルミネーション</p> <p>(2) 中止するもの</p> <p>ア 元渕江公園（保木間二丁目17番1号）のイルミネーション          イ 点灯式          ウ ステージショー、物産展、模擬店などのイベント</p> <p>(3) 実施期間・点灯時間          令和3年12月4日（土）～令和4年1月10日（月・祝）          午後5時～午後10時</p> <p><b>3 デジタルコンテンツ、プレゼント企画について</b></p> <p>デジタルコンテンツは、昨年のCG動画やARオブジェを今年も活用する。昨年の成果物を活用することで、費用対効果を高めていく。</p> <p>(1) CG動画について          昨年作成した動画を改めて楽しんでもらえるよう周知する。</p>

	<p>(2) AR撮影コンテンツ 今年度もスマートフォンやタブレットで、ARオブジェと写真撮影ができるコンテンツを提供する。</p> <p>(3) プレゼント企画 AR撮影写真を投稿すると抽選で景品が当たるプレゼント企画を実施する。景品などの詳細は現在検討中。</p> <p><b>4 例年の連携イベント「イルミネーションサンアヤセ」について</b> 主催者のサンアヤセ商店街振興組合から、「イルミネーションサンアヤセ」については現在検討中と回答があった（担当 産業振興課）。</p>
<p>問題点 今後の方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施方針について、地域や関係団体への説明を丁寧に行っていく。</li> <li>・ イルミネーション実施期間中に緊急事態宣言が発出された場合、点灯中止等を含め対応していく。</li> </ul>